

日本の平和と私たちの安全は、大軍拡や「核の傘」ではなく、平和外交と「核兵器のない世界」の実現によって守るべきです。

世界122カ国が、核兵器禁止条約による平和と安全保障を選択しています。

核兵器禁止条約



日本こそ参加を

それでも被爆国の政府？

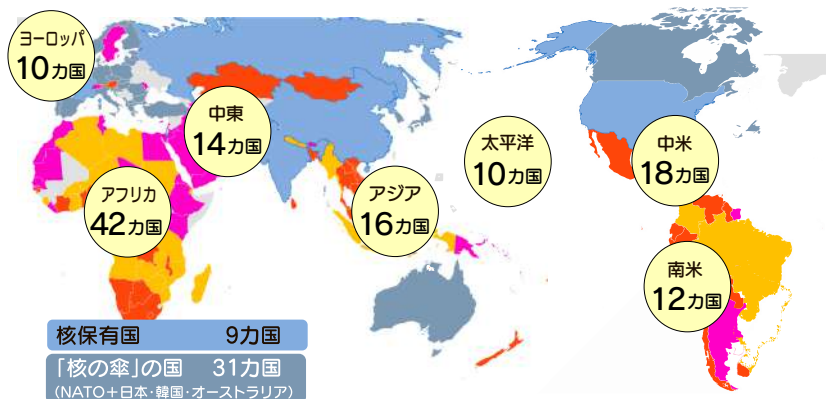
- 2017年の条約交渉会議をボイコット
- 第1回締約国会議にオブザーバー参加せず
- 第2回締約国会議にオブザーバー参加せず
- 核兵器禁止条約促進の国連決議に6年連続反対

アジアでも多くの国が条約に参加

- ★ インドネシア (2億7,750万人)
- ★ バングラデシュ (1億7,300万人)
- ★ フィリピン (1億1,730万人)
- ★ ベトナム (9,890万人)
- ★ タイ (7,180万人)
- ★ マレーシア (3,430万人)
- ★ ネパール (3,090万人)
- ★ カンボジア (1,690万人)

※数字は人口
(2023年 出典: United Nations Population Division)

署名国 93カ国 批准国 70カ国 条約採択賛成国 122カ国 (2017年7月7日)



署名にご協力ください

みなさんの署名は 日本政府に責任を持って提出します。

「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める」署名は、2021年10月からスタートし、これまでに141万7399人分の署名を日本政府に提出しました。

みなさんの署名は、個人情報の適正な保護・取り扱いのもとで、すべて日本政府に提出します。



2023年11月7日、衆議院議員会館で署名の「共同提出のつどい」を開催。衆参国会議員、被爆者、市民団体の代表が参加。

核兵器禁止条約とは？ ▶ 2021年1月22日発効 核兵器を違法化、活動を禁じた国際法

核兵器禁止条約が発効し、国連総会第1号決議（1946年）が原子兵器の撤廃を提起して以来、人類は初めて核兵器を違法とする国際法を手に入れました。

核兵器禁止条約は、核兵器の開発、実験、生産、製造、使用、威嚇など、核兵器のあらゆる活動を禁止しています。さらに核兵器の使用を前提とする「核の傘」も禁じています。

この条約は、国連と非核国政府、被爆者をはじめ、非核平和を求める私たち市民社会が力を合わせて実現した素晴らしい条約です。

日本が禁止条約に参加すれば、平和を求める国際社会の期待に応え、高い信頼を得て、核兵器廃絶の流れに勢いを与えます。北東アジアでの「核」対「核」の悪循環を断ち切り、核兵器による破滅の危険を取り除くことにもつながります。

核兵器のあらゆる面を禁止

さらに開発、持ち込みなども禁止